

【「鹿児島はひとつのキャンパスー地域リーダー養成のための大学連携と総合教育の構築ー」の事業目的】

本取組では、鹿児島県内のすべての大学・短期大学・高等専門学校（以下「大学等」という。）が連携し、放送大学や自治体・経済団体等とも協力して、鹿児島を「ひとつのキャンパス」ととらえる。各大学等は、各々の個性と特徴を知的資源として提供しあい、総合的な教養教育をはじめ、様々な教育を学生に提供する。すべての学生は、大学等の壁を越えて交流し、競争的に刺激しあって、鹿児島を知り、「グローバル」な視点で深く考える。大学等はもとより自治体や経済団体等との豊かな連携によって、学生の活力を引き出し、地域の課題を理解するとともに地域貢献に情熱を持ち、広い視点を持った地域のリーダーを養成することが目的である。

【実施プログラム】

かごしま教養プログラム

講師：参加大学教員、尚古集成館、県立博物館、柳谷公民館長、自治体職員のほか(有)フェスティバロ社長など

授業概要：地域文化や資源（自然・歴史遺産等）を活かした地域活性化、限界集落などの現状と課題、地域産業と地域経済などのテーマごとに講義、グループ学習及びディベート等を行う。

かごしまフィールドスクール

テーマ	エリア	内容
垂水市「大野自然学校」と鹿屋市「やねだん」に見る地域活性化への挑戦	垂水市 鹿屋市串良町	大野自然学校、やねだんにおいて地域活性化の取り組みを知り、今後の地域活性化策を考える。
志布志・大崎の伝統文化維持の現状と展望	志布志市 大崎町	神舞などの伝統の継承・保存、地域住民との関わり方、観光への展望について
蒲生町の農業・歴史／観光・国際交流を中心に	蒲生町	地域活性化、合鴨農法、水耕栽培、大楠、街並保存、蒲生郷太鼓坊主、韓国、青少年育成等取り組みの現状
観光資源としての自然	県立博物館	観光資源としての自然、歴史遺産と世界遺産郷土と文学、鹿児島の歴史について学び、鹿児島にしかない魅力を考える。
歴史遺産と世界遺産	尚古集成館	
「鹿児島女性史」 ～篤姫と斉彬をめぐって～	鹿児島市	
肝属の民俗文化財の現状と地域活性化	南大隅町	根占港を中心とした史跡、佐多旧薬園周辺の史跡に関するPR、エコ観光資源としての風力発電施設、ネッピー館、道の駅などの食と観光問題など
南大隅の歴史・食・観光の現状と展望	肝付町	旧高山町の流鏝馬祭りと二階堂家住宅、塚崎古墳群と大楠を巡り、資源を地域活性化に活かす方策を考える
「笠之原台地に生きる」	鹿屋市	大隅半島の農政事情、シラス台地と大隅湖、有機栽培農家と有機農業企業、エコファームと糞尿バイオマス、生ゴミリサイクル農園などの現状を知る
鹿屋地区の農林水産業の現状と展望	鹿屋市	(有)フェスティバロ、地場産業、養鰻業、林業などの現状と将来像を考える
薩摩川内市寄田地区の現状と地域活性化の展望	薩摩川内市	棚田、自然遊歩道、寄田浜、農業、限界集落の暮らしなどの現状と地域活性化策を考える
「ひっ跳べ、社会への扉入門塾」	鹿児島市	自分探し、自分と社会、インターンシップ、自己分析とグローアップ、目標設定、自己表現、コーチング